

(参考様式第1号)

令和 年 月 日

株式会社日本政策金融公庫 御中

住 所

商号又は名称 ゴム印又は代表者の自署

代 表 者 名

新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化計画書

1. 新型コロナウイルス感染症の影響

- ・当社は〇〇等に使用される××の製造を行っています。多種多様な形・サイズ・デザインに対応でき□□性に優れていることを強みとした独自ブランドを投入し、市場・お客様のニーズを的確に捉えた製品開発を行ってきました。
- ・かかる中、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた〇〇の需要減により、主力取引先からの受注が減少した結果、最近の試算表時点では売上が前年同期に比し▲%程度減少しています。そのため、次期決算では、前期に比し●百万円程度経常利益の減少を余儀なくされる見通しです。

2. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた今後の事業見通し

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、次の事項に取り組むことで、前期決算並みの収支への回復及び資金繰りの安定化を目指します。
 - ① 新型コロナウイルス感染拡大により需要が増加した◇◇分野に着目し、当社の強みである□□性を活かした新製品を開発・製造し、売上の回復を図ります。
 - ② 部品の共通化を含め、業務フローを標準化する等、固定経費の削減に向けた取り組みを行います。
 - ③ 公庫資本金ローン導入により資本強化を行うことで、関係機関からの折り返し資金を円滑に調達し、資金繰り安定化を図ります。

3. 必要資金と調達先（事業の継続・発展を図るための必要資金（※協調支援予定含む））

| 資 金 使 途 | 資 金 調 達 |
|--------------------------------------|---|
| ①資金繰りのための折り返し資金：100百万円 （R2/12月予定） | （日本公庫）左記①及び②にかかる資金150百万円 （A銀行）左記③に係る資金50百万円 電話番号■■-■■-■■■、ご担当（役席）△△融資課長 |
| ②既存借入金の借換資金：50百万円（R2/12月予定） | |
| ③新製品製造に係る機械設備50百万円（R3/3月予定） | |

（※）融資決定前及び融資後1年以内に状況確認のため公庫から記載された取引金融機関等に連絡させて頂くことがありますので、取引金融機関等に事前にご了解を得ておいてください。

- 認定経営革新等支援機関の支援を受けて本計画を策定した場合は、項番1～3は事業者が記入し、項番4～6は、認定経営革新等支援機関が記載してください。
 なお、認定経営革新等支援機関の支援を受けない場合は、項番4～6の記載は不要です。

4. 認定経営革新等支援機関が実施した支援内容

| 時 期 | 支援内容 |
|-----|------------------------------------|
| | <p>認定経営革新等支援機関の方に記載をお願いしてください。</p> |

5. 認定経営革新等支援機関の本計画に関する評価・所見等

認定経営革新等支援機関の方に記載をお願いしてください。

6. 認定経営革新等支援機関連絡先

電話番号

住 所

機関名

認定支援機関のゴム印

(担当者名)